

今月の



隣に伝えたい 新たな言葉と概念

【Landis and Kochの基準】

■ 類 Krippendorffの基準

研究等で、同対象に対して2つの評価者間の一致度を表す場合に用いられる統計の1つにCohenの κ 係数(kappa coefficient)がある。 κ 係数には名義尺度や順序尺度の変数に用い、評価方法の信頼性や妥当性を調べることができる。 κ 係数は $-1 \leq \kappa \leq 1$ の範囲で値が1に近いほど一致率が高いことを意味する。この値の解釈の目安としてLandis and Kochの基準があり、 < 0 (一致していない), 0.00-0.20 (わずかに一致: slight agreement), 0.21-0.40 (まずまずの一致: fair agreement), 0.41-0.60 (中等度の一致: moderate agreement), 0.61-0.80 (かなりの一致: substantial agreement), 0.81-1.00 (ほぼ完全, 完全一致: almost perfect or perfect agreement) と分類する。

一致率の計測には前述したCohenの κ 係数が有名だが、Krippendorffの α 係数という統計もあり、評価者3名以上に対応した場合に用いる。基準は同じく $-1 \leq \kappa \leq 1$ の範囲で値が1に近いほど一致率が高いことを意味し、0.67未満 (評価しない: discounted), 0.67-0.80 (不確かな結果: conclusions tentatively), 0.80以上 (明確な結果: definite conclusions) と分類する。

(国立病院機構九州医療センター リハビリテーション部 牧園征也)
本誌162pに記載